



氏名 河野達郎 街づくり写真家
1954年 愛媛県松山市生まれ大洲市在住

所属 日本風景写真家協会会員、
SONY Imaging PRO SUPPORT member
河野達郎街づくり写真事務所 代表
株式会社スタリオン 代表取締役
元株式会社おおず街なか再生館 代表取締役
撮影テーマ 「写真は語る、その瞬間の物語」

キャリア20年を超える地域観光集客交流プロデュースの経験を元に、撮影写真を情報素材として活用発信する地域創生型撮影活動の第一人者。2000年頃には観光地として無名だった愛媛県大洲市を、約20年かけて人気の観光スポットへと押し上げ、全事業と創出した集客基盤を一般社団法人キタ・マネジメントへ承継して退任、2019年4月からフリーの写真家に転身した。

撮影分野は多岐にわたるが専門は肱川流域の自然現象で、2018年3月にはNHK総合で放映された「白き竜よ舞え」というドキュメンタリー番組で肱川あらしの撮影と共に取り上げられた。普段は四国を舞台とした観光素材撮影を中心に、愛媛県や地域行政を始めとした関係機関や制作会社などからの委託を受けて地域の風景や生活文化などの情報素材撮影を行っている。同時に、自ら運営するSNS（合計約10,000人のフォロワー）をベースとして撮影した被写体を活用した地域情報発信が話題となっている。

■撮影を担当した書籍発行誌など

水郷の数寄屋臥龍山荘、肱川あらし、黎明の禅寺如法寺、大洲城下物語／各誌大洲市大洲市カレンダー（毎年）、業界専門誌、雑誌、業界カレンダーなど多数採用掲載

■近年の地域創生撮影活動実績

第40回愛媛広告賞 最優秀賞受賞（大洲市観光ポスター）／愛媛広告協会
愛媛県（愛媛県観光物産協会）、大洲市（大洲市観光総合宣伝事業推進協議会）、伊方町石畳つなぐプロジェクト、県内制作会社他多数

■個展開催	2022年	1月	「甦る」	おおず赤煉瓦館（新春定期個展）
		7月	「写真は語る」	ソニーストア大阪 α GALLERY
		10月	「写真は語る」	萬翠荘百周年記念
	2023年	1月	「写真は語る」	おおず赤煉瓦館（新春定期個展）
	以下開催予定			
		11月	「写真は語る」	ソニーストア大阪 α GALLERY
	2024年	1月	「あの頃が語る今」	おおず赤煉瓦館（新春定期個展）